

# VBA 参照設定マニュアル

文責 ブロ島

## 目次

### 1.VBA の保護解除

### 2.参照設定

### 3.謝辞

**\* 特別に参照設定が必要な場合のみ，本資料をご参照の上，設定して下さい。誤った参照設定を行うと本ツールが正常に機能しなくなる場合がございます。**

# 1. VBA の保護解除 (2.参照設定の事前準備)

## 保護を解除する場合

参照設定を変更する時や他のエンジニアの方が修理する時等の特別な場合を除き、保護は解除しないで下さい。

保護を解除し、誤って編集すると本ツールが正常に機能しなくなる場合がございます。

特別な場合で、保護を解除する時には以下のパスワードを用いて解除を行って下さい。

パスワード:tokubetunatoki

解除方法は以下のようになります。「

**\* 以下の手順に進むには Excel で開発機能が使用出来るようになっている必要があります。(別ファイル VBA-manual.pdf (VBA ご使用マニュアル) をご参照頂くかご自身で調べて頂き、開発機能設定を行って頂くようお願いいたします。)**

## VBA コードの解除方法

「開発」タブを押し、「Visual Basic」タブを押して下さい

→図 1 を含む画面が開かれるので、図 1 中の赤枠で囲われている箇所を押して下さい

→パスワード入力画面が表示されるので、上に記載されているパスワードを入力し、保護を解除して下さい

**\* パスワード入力画面が表示されない場合は VBA 保護がかかっていませんので、解除する必要はありません。**

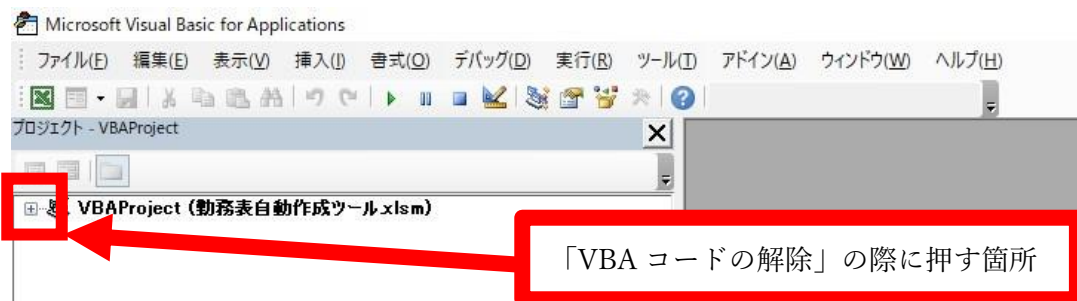


図 1: 「Visual Basic」タブを押すと開く画面の一部

## 2. 参照設定

### 参照設定方法

「開発」タブを押し、「Visual Basic」タブを押して下さい

→図 2-1 を含む画面が開かれるので、図 2-1 中の赤枠で囲われている箇所を押して下さい

→「参照設定」を押して下さい

**\* 「参照設定」の文字が薄くなり押せない場合は「1.VBA の保護解除」を行って下さい。**

→図 2-2 の「参照設定」の画面が表示されるので、追加が必要なライブラリファイルにチェックを入れて、「OK」を押して下さい

**\* 標準状態でチェックが入っているライブラリのチェックは外さないで下さい。正常に機能しなくなる場合がございます。**



図 2-1: 「Visual Basic」タブを押すと開く画面の一部

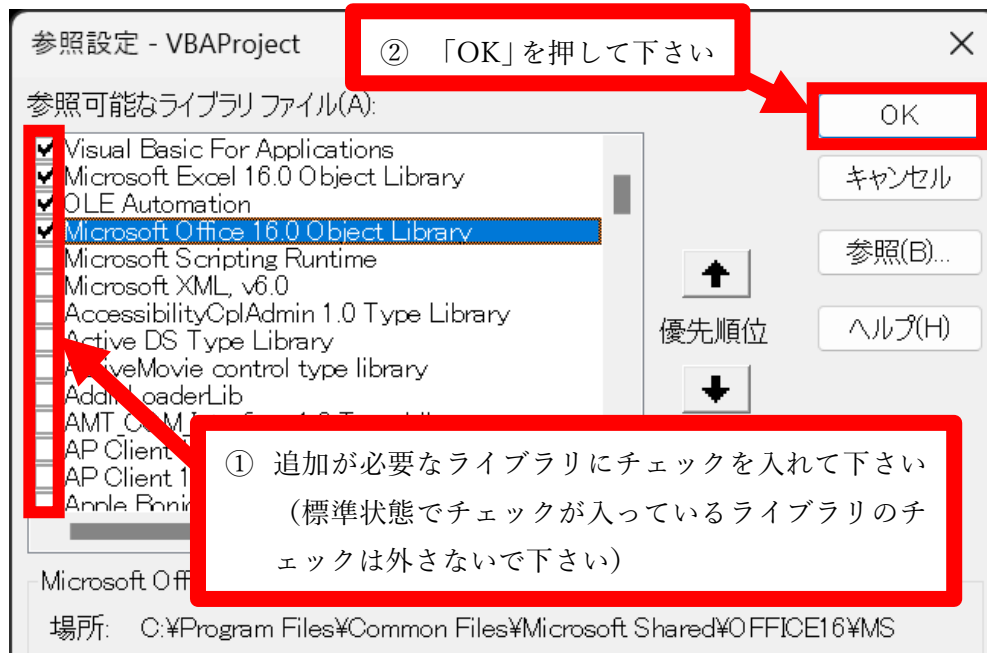


図 2-2: 「参照設定」画面

## 3.謝辞

### 謝辞

今後も私がお役に立てることがございましたら、ぜひ、ご依頼宜しくお願い致します！

👉 本ツール作成者(ブロ島)のココナラのページへのリンク

<https://coconala.com/users/3423350/>